

医歯学専攻

生体補綴歯科学分野

Advanced Prosthodontics

教授：若林則幸

准教授：上野剛史 (～10 月), 隅田由香 (～5 月)

講師：高市敦士 (6 月～), 野崎浩佑, 服部麻里子 (キャリアアップ) (6 月～), 和田淳一郎 (12 月～)

助教：高市敦士 (～5 月), 高草木謙介, 服部麻里子 (～5 月), 村上奈津子, 村瀬 舞 (6 月～), 和田淳一郎 (～11 月),

日本学術振興会特別研究員：加嶋祐佳

特任助教：原口美穂子, 村瀬 舞 (～5 月), 山崎俊輝

医 員：大河原久実 (～3 月), 金 應烈 (～3 月), 坂本一生 (～3 月), 佐藤裕和, 鈴木進太郎, 谷 皇子, 辻 美余 (4 月～)

言語聴覚士 (技官)：正木啓太 (言語治療外来)

大学院生：Ali Ahmed Sameir Mohamed, Ali Islam Elsayed, Alkrayem Bilal Lukman, 石岡由理佳, 内田裕爾, 内海滯奈

大学院研究生：

Arwa Hammam Melhem (10 月～), 中根一輝, Pang Xinyu, Miao Menghan (～3 月), 森 一真, 依田照之

登録研修医：佐藤 哲

特命教授：隅田由香 (6 月～)

臨床教授：谷田部優

歯学部非常勤講師：荒井隆行, 井川泰葉, 磯島慧悟, 稲川英明, 犬飼周佑, 岩城有希, 上野剛史 (11 月～), 内倉慶一郎, 内

大学院非常勤講師：新井祐貴, 猪原 健, 尾澤昌悟, 谷川千尋, 日比英晴, 堀 一浩, 向山 仁

外部からの研究者：Kweh Ting Jing (マレーシア), 2023 年 4 月 3-14 日.

(1) 分野概要

当分野は、一貫して部分床義歯による補綴学を専攻してきた歯科補綴学第一講座、摂食機能構築学分野を経て、2021 年の研究課題を重視した補綴系分野再編成により、生体補綴歯科学分野となりました。2022 年には、顎顔面補綴学分野の廃止に伴って医局員と大学院生の受け入れを行い、今後は補綴材料と診療技術に関する基礎研究と臨床研究の橋渡し、およびそのための人材育成を担い、新しい技術の開発と評価を目指します。

(2) 研究活動

1. 補綴治療の診断, 治療学と治療効果の評価
2. 補綴用生体材料の設計最適化

3. 補綴装置と口腔組織に関する生物学

4. 補綴臨床の教育開発学

(研究助成)

＜科学研究費助成事業＞

基盤研究 C：ハイフレックス型授業の補綴学習効果を解明するランダム化比較試験（研究代表者：若林則幸）

基盤研究 C：表面電荷制御された生体活性型インプラントの臨床応用に向けた基礎的研究（研究代表者：上野剛史）

基盤研究 C：ナイトデンチャーは多数歯欠損歯列を睡眠時ブラキシズムによるストレスから守れるか？（研究代表者：犬飼 周佑，研究分担者：和田淳一郎）

基盤研究 C：高次構造制御チタニアナノシートを用いた抗菌性歯科補綴装置の開発（研究代表者：野崎浩佑）

基盤研究 C：超高密度表面電荷の付与によるポーラス β -TCP の骨形成能の制御（研究代表者：山下仁大，研究分担者：野崎浩佑）（～3月）

基盤研究 C：オールセラミック修復における熱刺激に対するリスク予測システムの構築（研究代表者：小奈正弘）（～3月）

若手研究：単一構造型 FRC を用いた新しい支台築造方法の開発（研究代表者：永田浩司）（～3月）

若手研究：インプラント周囲顎骨の形成・吸収を制御する骨細胞とローカルストレス閾値の解明（研究代表者：豊嶋悠輔）（～3月）

若手研究：歯槽骨内部の応力・ひずみが方向依存的に形成と吸収を制御するメカニズムの解明（研究代表者：大河原久実）

基盤研究 C：区画化型スキャンストラテジーを駆使した歯科補綴装置の高機能・長寿命化（研究代表者：高市敦士）

若手研究：マルチマテリアル造形による三次元物性カスタム化技術の確立と歯科補綴装置への応用（研究代表者：加嶋祐佳）

若手研究：義歯への微生物の付着抑制がフレイルの予防に与える効果についての前向き介入研究（研究代表者：高草木謙介）（～3月）

若手研究：405nm 波長光および光触媒を利用した双方向からの義歯清掃方法の開発（研究代表者：高草木謙介）

若手研究：咬合支持を失った患者に対する咀嚼訓練と栄養指導の効果についてのランダム化比較研究（研究代表者：鍋島玄）（～3月）

若手研究：高血糖値が象牙質の材料特性に及ぼす影響 — 糖尿病モデルマウスを用いた検討 — （研究代表者：稲川英明）

若手研究：モノアミン系神経伝達物質に関連した睡眠時ブラキシズムの神経生理学的検討（研究代表者：井川泰葉）（～3月）

基盤研究 B：有床義歯補綴における臨床と教育のデジタルトランスフォーメーション（研究分担者：若林則幸）

基盤研究 C：人工知能を活用した部分床義歯設計システムの開発研究（研究分担者：若林則幸）

基盤研究 C：歯周組織再生療法・インプラント治療に血糖コントロールが与える影響（研究分担者：上野剛史）（～3月）

基盤研究 C：咽喉部機能維持のための発話訓練法—音声認識・深層学習を用いた評価訓練プログラム—（研究分担者：和田淳一郎）

基盤研究 C：積層造形を応用した理想的な表面形状を持つ次世代ジルコニアインプラントの開発（研究分担者：野崎浩佑）（～3月）

基盤研究 C：CAD/CAM 冠の加工精度を向上させる切削加工条件の最適化（研究分担者：野崎浩佑）

基盤研究 C：咬合調整フリー歯冠補綴装置の作製を可能にする革新的診療プロセスの構築（研究分担者：野崎浩佑）

基盤研究 C：応力-電気誘起物質拡散解析を用いた力学負荷による骨形成機序解明と骨接合術への応用（研究分担者：山下仁大）

基盤研究 C：オールセラミック修復における熱刺激に対するリスク予測システムの構築（研究分担者：村上奈津子）（～3月）

基盤研究 C：金属ナノ粒子担持チタニアナノシートを用いた抗菌性ジルコニア歯科補綴装置の開発（研究代表者：野崎浩佑）（4月～）

基盤研究 C：カルシウムイオン電導を起因とする超高密度表面電荷誘起 β -TCP の骨再生制御（研究代表者：山下仁大）（4月～）

AMED 橋渡し研究プログラム：シーズ A：定位放射線治療を目指した舌吸引固定型スペーサーとマーカー開発（研究分担者：原口美穂子）（4月～）

＜民間助成＞

株式会社ニッシン：CAD/CAM 切削加工用義歯用ポリマーにおける機械的性質と適合精度に関する研究（研究代表者：若林則幸）

株式会社ニッシン：新規硬化型裏装材の評価（研究代表者：若林則幸）

三井物産株式会社：問診による歯科診断ロジックの開発（研究代表者：若林則幸）

トクヤマデンタル株式会社：歯科用補綴系材料の評価に関する研究（研究代表者：若林則幸）

トクヤマデンタル株式会社：歯科補綴系材料等の評価に関する研究（研究代表者：野崎浩佑）
 ヤマハ株式会社：音楽歯科の提起（研究責任者：隅田由香）（～5月）
 ヤマハ株式会社，ヤマハ音楽振興会：音楽体操の顎口腔機能への影響（研究責任者：隅田由香（～5月），服部麻里子（6月～））
 御器谷科学技術財団研究助成：医療診断現場への AI 技術応用のための熟練技能の構造化基盤構築（研究責任者：隅田由香）（～3月）
 東京都：がん治療と就労の両立に向けた支援事業（研究責任者：隅田由香）
 イノベーションアイデアコンテスト（IIC）2022：発話検査機 Speech-EX の開発（研究責任者：服部麻里子）（～3月）
 イノベーションアイデアコンテスト（IIC）2023：災害時や訪問診療に役立つ，型抜き即席入れ歯キット（研究責任者：服部麻里子）（4月～）

<卓越大学院制度>

Huichuan Xu, 李 彬, 内海滯奈, 趙 茜, 小峰広平, Zhang Maorui, Yu Hongli, Jiang Mengtian, Miao Menghan

（3）教育活動

歯学科

1年

早期臨床体験実習（モジュール：歯学入門）

歯学概説

3年

歯型彫刻（ユニット：人体の構造と機能）

臨床歯学イントロダクション（モジュール：臨床歯学イントロダクション）

臨床歯学イントロダクション「顎義歯」，「補綴系 TBL」

各診療科における診療の補助Ⅰ，Ⅱ（モジュール：臨床予備実習）

咬合回復基礎（モジュール：咬合回復）

選択コース 1-C：研究論文作成・特許取得（モジュール：学年混合選択セミナー）

4年

研究実習

部分床義歯補綴（モジュール：咬合回復）

咬合回復統合（モジュール：咬合回復Ⅱ）

咬合回復統合「特殊な義歯（即時義歯，治療用義歯，顎義歯）」

臨床体験実習

5年

課題統合セミナー（歯科と色）「色の基本」

課題統合セミナー（ことばの世界）「ことばの世界 1. 発声・発語機能 2. ことばの音響学 3. 発声・発語の評価法」，「ことばの世界 筆記試験」

課題統合セミナー（口唇口蓋裂）「口唇口蓋裂の言語治療」，「口唇口蓋裂の補綴治療」

課題統合セミナー（オクルージョン）「顎欠損・舌欠損患者のオクルージョン」

共用試験歯学系 OSCE

包括臨床実習 2023 年度 D5—教員合同研修

ケーススタディ（モジュール：発展歯科臨床）

包括臨床実習 PhaseⅠ（モジュール：包括臨床実習）

包括臨床実習 PhaseⅡ(A)（モジュール：包括臨床実習）

包括臨床実習 PhaseⅡ(B)（モジュール：包括臨床実習）

包括臨床実習 PhaseⅡ

包括臨床実習 PhaseⅢ（モジュール：包括臨床実習）

6年

包括臨床実習 PhaseⅡ

口腔保健学科口腔保健衛生学専攻

2年

臨床歯科医学（ユニット：歯科補綴学）

3年

歯科診療補助論Ⅲ「顎顔面補綴学 顎顔面補綴治療の実際 1」，「顎顔面補綴学 顎顔面補綴治療の実際 2」

障害者歯科学「言語聴覚療法」

歯科衛生臨床実習（ユニット：歯科衛生臨床実習）

4 年

歯科衛生臨床実習（ユニット：歯科衛生臨床実習）

歯科衛生臨床実習 III（臨床・臨地実習）

口腔保健学科口腔保健工学専攻

2 年

有床義歯工学（ユニット：部分床義歯工学）

歯冠修復工学

造形美術概論実習

3 年

再建工学包括臨床実習 I（歯科臨床見学実習）

（外部からの実習受け入れ）

臨地実習 III. 神奈川歯科大学東京歯科衛生専門学校 3 年生

臨地実習. 首都医校歯科医療分野歯科衛生学科 1 年生

（臨床研修医）

研修医基礎研修「顎顔面補綴外来の症例」

研修医プログラム 3 ローテーション

（大学院特別講義）

日比英晴. 2023 年 2 月 22 日.

猪原 健. 2023 年 10 月 26 日.

谷川千尋. 2023 年 11 月 16 日.

堀一浩. 2023 年 11 月 17 日.

尾澤昌悟. 2023 年 11 月 22 日.

向山 仁. 2023 年 12 月 20 日.

（大学院講義）

向山 仁. 2023 年 3 月 29 日.

生体補綴歯科学大学院講義：2023 年 11 月～12 月

（公開講義）

TMDU International Faculty Development Course (IFDC). 2023 年 4 月 7 日, 4 月 14 日, 4 月 21 日, 10 月 6 日.

（４） 教育方針

主に歯学部 of 学生を対象として、歯を失った患者の治療に関する臨床教育を行います。教育は講義、テュートリアル、個別指導、シミュレーション、臨床実習を通して行います。

歯の欠損を有する患者の医療面接、口腔内検査、診断、治療方針の立案、印象採得、咬合採得、義歯の設計と製作、装着、さらにメンテナンスに至る、すべての診療行為を実施する能力が歯科診療には不可欠です。

学習の目的は、最新の有床義歯を学習、実践し、将来、臨床医、口腔保健の専門的職業人として向上・発展するのに必要な基盤的な知識と技術を身に付けることです。

（５） 臨床活動および学外活動

すべての教員と医員が診療に従事し、義歯科、顎顔面補綴外来、言語治療外来で専門性の高い補綴治療を行っています。我が国において歯の喪失は減少している一方で、部分床義歯の適応となる患者は増加しています。医局員は他の外来や学外から依頼された困難な症例を中心に、難易度の高い症例を多く診療しています。また、その専門性に基づく新しい材料の開発と臨床応用、治験の実施、治療方法の普及への活動も重要な使命です。

（６） 臨床上の特色

義歯科では部分床義歯を用いた治療を専門とします。顎口腔の形態回復、咬合、咀嚼、嚥下、発語の生理的機能の向上、口腔内感覚の保全、および審美性の回復を目的として行っています。部分床義歯の治療方法、材料、設計は個々の患者の病歴と訴えに基づいて決定し、最終的には患者の日常生活に質的な向上がもたらされることが目標です。

顎顔面補綴外来と言語治療外来では、口唇裂口蓋裂患者の言語治療ならびに補綴的再建、上顎、下顎、顔面欠損に対する補綴治療、放射線治療補助装置およびそれらの患者の歯科的問題に対する治療を行っています。

(7) 研究業績

[原著]

1. Yue Yin, Kosuke Nozaki, Reina Nemoto, Omnia Saleh, Yayoi Oishi, Mayuko Matsumura, Wataru Komada, Hiroyuki Miura, Kenji Fueki. Marginal fit and retention force of zirconia resin-bonded fixed dental prostheses in the posterior region with different designs Journal of Dental Sciences. 2023.12;
2. Yurika Ishioka, Junichiro Wada, Eung-Yeol Kim, Kazuki Sakamoto, Yuki Arai, Natsuko Murakami, Toshiki Yamazaki, Kensuke Takakusaki, Hironari Hayama, Miona Utsumi, Shunsuke Inukai, Noriyuki Wakabayashi. Morphological Comparison of Residual Ridge in Impression for Removable Partial Denture between Digital and Conventional Techniques: A Preliminary In-Vivo Study Journal of Clinical Medicine. 2023.11; 12(22); 7103
3. Wu, HZ; Ueno, T; Nozaki, K; Xu, HC; Nakano, Y; Chen, P; Wakabayashi, N. Lithium-Modified TiO₂ Surface by Anodization for Enhanced Protein Adsorption and Cell Adhesion ACS APPLIED MATERIALS & INTERFACES. 2023.11; 15(48); 55232-55243
4. Gao Y, Hattori M, Sumita YI, Wakabayashi N. Creating and analyzing digital scans of a mandibulectomy cast with simulated trismus. J Prosthet Dent. 2023.10; online.;
5. Thant SW, Takaichi A, Kajima Y, Mohamed A, Nozaki K, Takahashi H, Chen P, Hanawa T, Wakabayashi N. Effect of ultraviolet irradiation treatment on shear bond strength between polymethyl methacrylate and cobalt-chromium-molybdenum alloy. Dental materials journal. 2023.09; 42(5); 748-755
6. Tanabe G, Towithelertkul C, Fukutome M, Sumita YI, Wakabayashi N. All-in-one-piece type prosthesis combining an obturator, a facial prosthesis, and glasses for the rehabilitation of midfacial defect and its speech evaluation: A clinical report. Int J Maxillofac Prosthetics. 2023.09; 6(1); 20-24
7. Ali IE, Hattori M, Sumita YI, Wakabayashi N. Effect of cut-out rescanning procedures on the accuracy of an intraoral scanner used for digitizing an ear model: An in vitro study. J Prosthodont. 2023.07; 32(6); 527-533
8. Amr Mohamed, Atsushi Takaichi, Yuka Kajima, Takao Hanawa, Noriyuki Wakabayashi. Reusing the Co-Cr-Mo support structures of selective laser melted parts: Evaluation of mechanical properties and microstructures Sustainable Materials and Technologies. 2023.07; 36; e00608
9. Linn Htat H, Takaichi A, Kajima Y, Kittikundecha N, Kamijo S, Hanawa T, Wakabayashi N. Influence of stress-relieving heat treatments on the efficacy of Co-Cr-Mo-W alloy copings fabricated using selective laser melting. Journal of prosthodontic research. 2023.07;
10. Watanabe Chie, Wada Junichiro, Mizutani Koji, Nagayama Tomiharu, Uchida Hirofumi, Shibata Yo, Wakabayashi Noriyuki. Radiographic predictive factors for 10-year survival of removable partial denture abutment teeth: Alveolar bone level and density(タイトル和訳中) Journal of Prosthodontic Research. 2023.07; 67(3); 437-443
11. Mohamed, A; Takaichi, A; Kajima, Y; Hanawa, T; Wakabayashi, N. Reusing the Co-Cr-Mo support structures of selective laser melted parts: Evaluation of mechanical properties and microstructures SUSTAINABLE MATERIALS AND TECHNOLOGIES. 2023.07; 36;
12. Murase M, Pradhan N, Sumita YI, Wakabayashi N. Use of digital technology in prosthesis fabrication for an elderly patient with a maxillectomy and severe trismus: A clinical report. J Prosthet Dent. 2023.06; online.;
13. Ali IE, Enomoto K, Sumita Y, Wakabayashi N. Combined digital-conventional workflow to fabricate a definitive obturator from an interim obturator for a patient with an anterior maxillectomy defect. J Prosthet Dent. 2023.06; online.;

14. Wada, J; Wada, K; Garoushi, S; Shinya, A; Wakabayashi, N; Iwamoto, T; Vallittu, PK; Lassila, L. Effect of 3D printing system and post-curing atmosphere on micro- and nano-wear of additive-manufactured occlusal splint materials JOURNAL OF THE MECHANICAL BEHAVIOR OF BIOMEDICAL MATERIALS. 2023.06; 142; 105799
15. Gao Y, Hattori M, Zhang M, Elbashti ME, Sumita YI. Evaluating the feasibility and accuracy of digitizing a maxillary defect model simulating various trismus conditions. Int J Prosthodont. 2023.05; 36(3); 366-374
16. Wang Y, Hattori M, Masaki K, Sumita YI. Detailed speech evaluation including formant 3 analysis and voice visualization in maxillofacial rehabilitation: A clinical report. J Prosthet Dent. 2023.05; online.;
17. Yu H, Fujita H, Akiyama M, Sumita YI, Wakabayashi N. Prevalence of possible dementia in patients with maxillofacial defects and difficulty of inserting obturator in maxillectomy patients: Toward better provision of supportive care. J Clin Med. 2023.04; 12(7); 2722
18. Ali IE, Sumita YI, Hatano N, Kosaka M, Hoshi K, Wakabayashi N. Interdisciplinary management of a patient with medication-related osteonecrosis of the jaw: A clinical report. Int J Maxillofac Prosthetics. 2023.04; 6(1); 16-19
19. Mohamed A, Takaichi A, Kajima Y, Takahashi H, Wakabayashi N. Physical Properties of Additively Manufactured Tooth-Colored Material Attached to Denture Base-Colored Material in a Printed Monolithic Unit. Polymers. 2023.04; 15(9); 2134
20. Wada J, Wada K, Uctasli S, Wakabayashi N, Iwamoto T, Vallittu PK, Lassila L. Effect of splinting material type and location on resistance against deflection force of splinted periodontally compromised teeth with hypermobility. Journal of the mechanical behavior of biomedical materials. 2023.04; 142; 105873
21. Matsushita Y, Liu J, Chu AKY, Tsutsumi-Arai C, Nagata M, Arai Y, Ono W, Yamamoto K, Saunders TL, Welch JD, Ono N. Bone marrow endosteal stem cells dictate active osteogenesis and aggressive tumorigenesis. Nature communications. 2023.04; 14(1); 2383
22. Junichiro Wada, Kanae Wada, Sufyan Garoushi, Akikazu Shinya, Noriyuki Wakabayashi, Tsutomu Iwamoto, Pekka K. Vallittu, Lippo Lassila. Effect of 3D printing system and post-curing atmosphere on micro- and nano-wear of additive-manufactured occlusal splint materials Journal of the Mechanical Behavior of Biomedical Materials. 2023.03; 142; 105799
23. Ali IE, Sumita YI, Wakabayashi N. Comparison of Praat and Computerized Speech Lab for formant analysis of five Japanese vowels in maxillectomy patients. Front Neurosci. 2023.02; 17; 1098197
24. Kazuki Sakamoto, Junichiro Wada, Yuki Arai, Hironari Hayama, Yurika Ishioka, Eung-Yeol Kim, Ryunosuke Kazama, Yusuke Toyoshima, Noriyuki Wakabayashi. Effect of abutment tooth location on the accuracy of digital impressions obtained using an intraoral scanner for removable partial dentures Journal of Prosthodontic Research. 2023.02;
25. Hattori M, Patzelt SBM, Itoh M, Sumita YI, Wakabayashi N. Case Report: Dental treatment for an oboist: Post-trauma prosthetic rehabilitation and evaluation of musical performance. Front Psychol. 2023.02; 13; 1022205
26. Liu R, Hattori M, Zhang M, Sumita YI. Use of an occlusal ramp for rehabilitation after a mandibulectomy and its effects on mastication. J Prosthet Dent. 2023.01; 129(1); 234-238
27. Ali IE, Otomaru T, Sumita YI. Refabrication of an implant-retained obturator using the denture duplication technique in a bilateral maxillectomy patient with a free fibula osteocutaneous flap. J Prosthodont Res. 2023.01; 67(1); 157-160
28. Zhang M, Hattori M, Akiyama M, Elbashti ME, Liu R, Sumita YI. Three-dimensional evaluation of the dental arch in cleft lip and palate after prosthetic treatment. J Prosthodont Res. 2023.01; 67(1); 87-92
29. Kanamori Y, Seki N, Foxton R, Moross J, Komagamine Y, Mizutani K, Hosaka K, Kanazawa M, Hatayama T, Komada W, Yonemitsu I, Akiyama M, Kaewmanee PC, Kaewsutha N, Nitta H, Wakabayashi N, Morio I. Fostering globally competent dental students through virtual team-working, problem-solving and person-centred multi-disciplinary care planning. Journal of Dental Sciences. 2023.01; 18(1); 95-104

30. Wang J, Murase M, Towithelertkul C, Tani H, Sumita YI. Custom-made radiotherapy prosthesis for external and internal radiotherapy in a patient with lip cancer. *J Oral Sci.* 2023.01; 65(1); 65-68
31. Towithelertkul C, Sumita YI, Haraguchi M, Murase M, Fujita H, Tanabe G, Kanazaki A, Yoshi S, Kosaka M, Hattori M. A 20-year clinical survey of radiotherapy prostheses at the Clinic for Maxillofacial Prosthetics of Tokyo Medical and Dental University Hospital. *J Oral Sci.* 2023.01; 65(1); 6-9
32. Kamel A, Yamazaki T, Murakami N, Lyu H, Komine K, Badr A, Fekry G, Takahashi H, Wakabayashi N. Retentive force of a conical crown with CAD/CAM-fabricated PEEK and zirconia secondary crowns on titanium implant abutments. *Dental materials journal.* 2023.01;
33. Junichiro Wada, Kanae Wada, Mona Gibreel, Noriyuki Wakabayashi, Tsutomu Iwamoto, Pekka K. Vallittu, Lippo Lassila. Effect of Surface Polishing on Physical Properties of an Occlusal Splint Material for Additive Manufacturing under Protection Gas Post-Curing Condition Polymers. 2023.01; 15(3); 625
34. Wada Kanae, Ijbara Manhal, Salim Nesreen A., Wada Junichiro, Iwamoto Tsutomu. Three-dimensional microscopic comparison of wear behavior between immature and mature enamel: an in vitro study *BMC ORAL HEALTH.* 2023.01; 23(1); 40
35. Mohamed A, Takaichi A, Kajima Y, Takahashi H, Wakabayashi N. Bond strength of CAD/CAM denture teeth to a denture base resin in a milled monolithic unit. *Journal of prosthodontic research.* 2023.01;
36. Yasuyuki Kowaka, Kosuke Nozaki, Tomoyuki Mihara, Kimihiro Yamashita, Hiroyuki Miura, Zhenquan Tan, Satoshi Ohara. Development of Nanosheets with High Dye Degradation Performance by Regulating Crystal Growth. *Materials (Basel).* 2023.01; 16(3);
37. Alchawoosh A, Hashimoto K, Kawashima N, Noda S, Nozaki K, Okiji T. Hydraulic calcium silicate-based root canal sealers mitigate proinflammatory cytokine synthesis and promote osteogenesis in vitro *Journal of Dental Sciences.* 2023;
38. Akiyama Y, Kanazawa M, Iwaki M, Hada T, Soeda Y, Otake R, Kashiwazaki K, Komagamine Y, Murakami N, Takaichi A, Wakabayashi N, Minakuchi S. Fabrication of milled removable partial dentures using a custom plate with prefabricated artificial teeth. *J Prosthodont Res.* 2023.10; 67(4); 647-651
39. Huaxin Lyu, Natsuko Murakami, Toshiki Yamazaki, Junichiro Wada, Miona Utsumi, Noriyuki Wakabayashi. Evaluation of PEEK and zirconia occlusal rest designs for removable partial dentures based on finite element analysis *J Prosthodont Res.* 2023.04; 67(2); 196-205
1. Zhao Qian, Ueno Takeshi, Wakabayashi Noriyuki. A review in titanium-zirconium binary alloy for use in dental implants: Is there an ideal Ti-Zr composing ratio? *JAPANESE DENTAL SCIENCE REVIEW.* 2023.12; 59; 28-37
2. Zhang Maorui, Fukushima Yuta, Nozaki Kosuke, Nakanishi Hideyuki, Deng Jia, Wakabayashi Noriyuki, Itaka Keiji. Enhancement of bone regeneration by coadministration of angiogenic and osteogenic factors using messenger RNA *INFLAMMATION AND REGENERATION.* 2023.06; 43(1);
3. Matsuno Hitomi, Li Bin, Okawara Hisami, Toyoshima Yusuke, Xie Cangyou, Khan Masud, Murakami Natsuko, Aoki Kazuhiro, Wakabayashi Noriyuki. Effect of tension and compression on dynamic alveolar histomorphometry *JOURNAL OF THE MECHANICAL BEHAVIOR OF BIOMEDICAL MATERIALS.* 2023.02; 138; 105666

[総説]

1. Ali IE, Tanikawa C, Chikai M, Ino S, Sumita YI, Wakabayashi N. Applications and performance of artificial intelligence models in removable prosthodontics: A literature review. *J Prosthodont Res.* 2023.10; online.;
2. Elbashti ME. Tokyo 2nd edition of the international workshop for Young Maxillofacial Prosthetic Educators (yMPE): Building educators' skills and making impact. *Int J Maxillofac Prosthetics.* 2023.04; 6(1); 2-7
1. 隅田由香. 歯科用切削機器が発する作動音の心理音響学的分析. *日本官能評価学会誌.* 2023.04; 27(1); 17-19
2. 和田淳一郎, 水谷幸嗣, 若林則幸. ペリオ×パーシャルデンチャー 支台歯をどう守り, どう活用するのか? 第4回 補綴治療後のフォローアップ ザ・クインテッセンス. 2023.02; 42(2); 66-91

3. 長山富治, 和田 淳一郎, 佐藤浩史. 【保険の有床義歯 臨床&請求 虎の巻】保険の局部義歯の基礎知識 保険の有床義歯 臨床&請求 虎の巻. 2023.01; 8-17
4. 和田 淳一郎, 佐藤浩史. 【保険の有床義歯 臨床&請求 虎の巻】磁性アタッチメント 保険の有床義歯 臨床&請求 虎の巻. 2023.01; 112-120
5. 隅田由香. 上顎顎補綴装置の臨床と歯科技工. 日本歯科技工学会雑誌. 2023.01; 44(1); 20-26

[講演・口頭発表等]

1. Atsushi Takaichi, Yuka Kajima, San Win Thant, Noriyuki Wakabayashi . Effect of ultraviolet treatment on shear bond strength between polymethyl methacrylate and cobalt–chromium–molybdenum alloy fabricated by selective laser melting . Ninth International Conference on Mechanics of Biomaterials and Tissues 2023.12.17 Waikoloa
2. Yuka Kajima, Atsushi Takaichi, Hein Linn Htat, Noriyuki Wakabayashi. Effect of beam spot size on the microstructural and mechanical properties of selective laser melted Co–Cr–Mo alloys. Ninth International Conference on Mechanics of Biomaterials and Tissues 2023.12.17 Waikoloa
3. Chugh A. Exploring Life Opportunities: A Voyage from India to Japan. International College of Dentistry 2023.12.16 帝国ホテル東京
4. Chugh A, Hattori M, Sumita YI, Wakabayashi N. Color stability of two pigmented silicone elastomers for maxillofacial prostheses with exposure to cold beverages: An in vitro study. The 70th Annual Meeting of the American Academy of Maxillofacial Prosthetics 2023.10.21 San Diego (USA)
5. Haraguchi M, Ali IE, Takada A, Sumita YI. Prosthetic rehabilitation in a severe case of MRONJ with total sequestration of the entire dentoalveolar segment. The 70th Annual Meeting of the American Academy of Maxillofacial Prosthetics 2023.10.21 San Diego (USA)
6. Ali IE, Sumita YI, Wakabayashi N. Advancing maxillofacial prosthodontics using pretrained convolutional neural networks: Image-based classification of the maxilla. The 70th Annual Meeting of the American Academy of Maxillofacial Prosthetics 2023.10.21 San Diego (USA)
7. Han X, Hattori M, Sumita YI, Haraguchi M, Wakabayashi N. Factors related to masticatory rhythm in patients with head and neck tumors. The 70th Annual Meeting of the American Academy of Maxillofacial Prosthetics 2023.10.21 San Diego (USA)
8. Yu H, Sumita YI, Wakabayashi N. 3D mandibular analysis following iatrogenic mandibular fracture associated with mandibulectomy: case report. The 70th Annual Meeting of the American Academy of Maxillofacial Prosthetics 2023.10.21 San Diego (USA)
9. Wang J, Murase M, Sumita YI, Wakabayashi N. Radiological protectivity of conventional heat-cured PMMA and 3D-printed PMMA for radiotherapy prostheses. The 70th Annual Meeting of the American Academy of Maxillofacial Prosthetics 2023.10.21 San Diego (USA)
10. Miao M, Sumita YI, Wakabayashi N. Using a convolutional neural network for image-based classification of the mandible in maxillofacial prosthodontics. The 70th Annual Meeting of the American Academy of Maxillofacial Prosthetics 2023.10.21 San Diego (USA)
11. Yoshio Kobayashi, Yuka Kajima, Atsushi Takaichi, and Noriyuki Wakabayashi. The effect of scanning strategies on the fitness accuracy and residual stress of SLM-fabricated 3-unit fixed dental prostheses. The 3rd International Symposium on Design & Engineering by Joint Inverse Innovation for Materials Architecture (DEJI2MA-3) 2023.10.20 Tokyo
12. Jiang Mengtian, Kosuke Nozaki, Takeshi Ueno, Satoshi Ohara, Takayuki Mokudai, Noriyuki Wakabayashi. Influence of three kinds of ionic antibacterial agents on the antibacterial effect of titania. The 3rd International Symposium on Design & Engineering by Joint Inverse Innovation for Materials Architecture (DEJI2MA-3) 2023.10.20
13. Bai Z, Han X, Sumita YI, Hattori M, Maki K, Aboelez MA, Wakabayashi N. Predicting maximum occlusal force and tongue pressure in head and neck cancer patients using decision tree analysis. The 20th Biennial Meeting of the International College of Prosthodontists 2023.10.15 Shanghai (China)

14. Merve Uctasli, Mine Betul Uctasli, Kanae Wada, Junichiro Wada, Lippo Lassila. Surface Topography of Different Types of CAD/CAM Restorative Materials. 2023 CED/NOF –IADR Oral Health Research Congress 2023.09.21 Rhodes, Greece
 15. Jiang Mengtian, Kosuke Nozaki, Takeshi Ueno, Noriyuki Wakabayashi. Development of metal nanoparticle-modified titanium dioxide nanosheets through photodeposition. 9th International Summer Program, Tokyo Medical and Dental University 2023.08.01
 16. Maorui Zhang, 福島雄大, 野崎浩佑, 中西秀之, 若林則幸, 位高啓史. Enhancement of bone regeneration by coadministration of angiogenic and osteogenic factors using messenger RNA. 第 44 回日本炎症・再生医学学会 2023.07.12
 17. Merve Uctasli, Kanae Wada, Junichiro Wada, Lippo Lassila, Mine Betul Uctasli. Surface morphology hybrid ceramic material after different etching protocol. The 7th International Congress on Adhesive Dentistry 2023.06.03 Konya, Turkey
 18. Maorui Zhang, Yuta Fukushima, Kosuke Nozaki, Noriyuki Wakabayashi, Keiji Itaka. Co-delivery of Runx2 and VEGF Messenger RNA by Polyplex Nanomicelles Improves the Process of Mandibular Bone Regeneration. 第 22 回日本再生医療学会総会 2023.03.24
 19. Xu Huichuan, Ueno Takeshi, Wu Haze, Nozaki Kosuke, Wkabayashi Noriyuki. Modified-Glutathione coating immobilized on titanium surface enhances its biocompatibility. . The 2023 AADOCR/CADR Annual Meeting & Exhibition 2023.03.16 Portland, Oregon, USA
 20. Wu Haze, Ueno Takeshi, Xu Huichuan, Nozaki Kosuke, Wkabayashi Noriyuki. Lithium-immobilized titanium surface by anodization with enhanced biological activity . The 2023 AADOCR/CADR Annual Meeting & Exhibition 2023.03.16
 21. Junichiro Wada. Physical properties of additive-manufactured occlusal splints. Turku mid-winter meeting 2023.02.03 Turku, Finland
1. 李 彬, 村瀬 舞, 山谷雄一, 正木啓太, 服部麻里子, 若林則幸. 舌切除患者に対しデジタル技術を利用した中空型舌接触補助床で機能回復を図った一例. 令和 5 年度公益社団法人日本補綴歯科学会東京支部学術大会 2023.12.03 日本大学歯学部本館 (東京・千代田区)
 2. 石岡由理佳, 和田淳一郎, 金應烈, 坂本一生, 村上奈津子, 山崎俊輝, 内海滯奈, 犬飼周佑, 若林則幸. 部分床義歯製作のためのデジタル印象法で得られる顎堤形態の従来印象法との比較. 令和 5 年度 公益社団法人日本補綴歯科学会 東京支部学術大会 2023.12.03 東京
 3. 村瀬 舞, 立川敬子, 長谷川勇一, 塘田健人, 丸川恵理子. 左側上顎欠損症例に対し広範囲顎骨支持型補綴装置を適用した一例. 第 27 回公益社団法人日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会 2023.12.02 国際医療福祉大学大学院東京赤坂キャンパス (東京・港区)
 4. 村瀬 舞, 立川 敬子, 長谷川 勇一, 塘田 健人, 丸川 恵理子. 左側上顎欠損症例に対し広範囲顎骨支持型補綴装置を適用した一例. Japanese Journal of Maxillo Facial Implants 2023.12.02
 5. Chugh A, Hattori M, Murase M, Haraguchi M, Sumita YI, Wakabayashi N. Evaluation of the color stability of three maxillofacial silicone materials after exposure to beverages: An in vitro study. 第 88 回口腔病学会学術大会 2023.12.01 東京医科歯科大学歯科棟南 4 階特別講堂 (東京・文京区) +Web 開催
 6. 田村 聡, 村瀬 舞, 笠原拓海, 中村穂乃香, 李 施恩. 顎義歯製作における光学印象の有用性～デジタル技術を活用した栓塞部天蓋開放型部分床顎義歯の製法～. 第 25 回日本口腔顎顔面技工学会学術大会 2023.11.26 東京・両国 KFC ホールアネックス (東京・墨田区)
 7. 野島 瞳, 戒田篤志, 原口美穂子, 三浦雅彦. Au-198 grain を用いたモールド療法の早期口腔がんへの有効性. 第 68 回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会 2023.11.11 大阪府立国際会議場 (グランキューブ大阪) (大阪・大阪市)
 8. 服部麻里子, 村瀬 舞, 毛利有紀, 松井 慧, 和田淳一郎, 若林則幸. 口唇口蓋裂患者のスピーチエイドの維持に磁性アタッチメントを用いた一症例. 第 33 回日本磁気歯科学会学術大会 2023.11.11 東京医科歯科大学 M&D タワー 鈴木章夫講堂 (文京区・東京)
 9. 松井 慧, 村瀬 舞, 毛利有紀, 李 彬, 服部麻里子, 和田淳一郎, 若林則幸. 上顎洞癌術後に磁性アタッチメントを適用した一症例. 第 33 回日本磁気歯科学会学術大会 2023.11.11 東京医科歯科大学 M&D タワー 鈴木章夫講堂 (文京区・東京)

10. 鈴木進太郎, 和田淳一郎, 若林則幸. 重度歯周炎罹患患者に対し磁性アタッチメントを用いたオーバードンチャーで対応した症例. 第 33 回日本磁気歯科学会学術大会 2023.11.11 東京, 日本
11. Qu Wenrui, Takaichi Atsushi, Kajima Yuka, Kamijo Shingo, Wakabayashi Noriyuki. Effect of build orientation on trueness and adaptation of maxillary complete denture frameworks fabricated by selective laser melting. 令和 5 年度 日本歯科理工学会近畿・中四国地方会セミナー 2023.10.29 大阪
12. 和田淳一郎. 咬合高径および咬合平面を変更する必要性の判断および臨床手技. 第 22 回咬合フォーラム 2023.10.15 大阪, 日本
13. 和田淳一郎. 歯周炎罹患歯保護の観点から部分床義歯を再考する. 第 9 回日本国際歯科大会 2023 2023.10.01 横浜, 日本
14. 原口美穂子, 小村 健, 釘本琢磨, 隅田由香. ビスフォスフォネート関連下顎骨壊死術後に下顎偏位が生じオクルーザルランプで機能回復を図った 1 例. 第 47 回日本頭頸部癌学会総会・学術講演会 2023.06.16 大阪国際会議場 (グランキューブ大阪) (大阪・大阪市)
15. 白 子儀, 服部麻里子, 隅田由香. A case report of the use of an obturator and a mandibular prosthesis combined with the occlusal ramp for a patient with maxillectomy and mandibulectomy. 日本顎顔面補綴学会第 40 回総会・学術大会 2023.06.03 愛知学院大学楠元キャンパス (愛知・名古屋市)
16. 山谷雄一, 笠原拓海, 中村穂乃香, 服部麻里子, 正木啓太, 隅田由香. デジタル技術を用いた舌接触補助床製作. 日本顎顔面補綴学会第 40 回総会・学術大会 2023.06.03 愛知学院大学楠元キャンパス (愛知・名古屋市)
17. 東山香織, 原口美穂子, 宮本洋子, 小澤晴菜, 足達淑子, 隅田由香. 口腔がん術後陽子線治療後に左頬部が口腔と交通した患者へ口腔衛生管理を行なった 1 例. 日本顎顔面補綴学会第 40 回総会・学術大会 2023.06.03 愛知学院大学楠元キャンパス (愛知・名古屋市)
18. 乙丸貴史, 藤田 遥, 照山裕子, 隅田由香. 上顎骨切除患者に対し, 臼歯部にジルコニア人工歯を用いたコパルトクロム金属床を装着した 1 例. 日本顎顔面補綴学会第 40 回総会・学術大会 2023.06.03 愛知学院大学楠元キャンパス (愛知・名古屋市)
19. 東山 香織, 原口 美穂子, 宮本 洋子, 小澤 晴菜, 足達 淑子, 隅田 由香. 口腔がん術後陽子線治療後に左頬部が口腔と交通した患者へ口腔衛生管理を行なった 1 例. 顎顔面補綴 2023.06.03 愛知学院大学楠元キャンパス (愛知・名古屋市)
20. 福留美由紀, 大木明子, 藤田 遥, 隅田由香. 放射線性骨壊死による下顎切除後に露出した再建プレートに維持を求めた顔面エピテーゼの 1 例. 日本顎顔面補綴学会第 40 回総会・学術大会 2023.06.02 愛知学院大学楠元キャンパス (愛知・名古屋市)
21. 原口美穂子, トーウィティラート チューウィン, 服部麻里子, 村瀬 舞, 藤田 遥, 隅田由香. 東京医科歯科大学病院顎顔面補綴外来で 20 年間に製作された放射線治療補助装置の臨床的調査. 日本顎顔面補綴学会第 40 回総会・学術大会 2023.06.02 愛知学院大学楠元キャンパス (愛知・名古屋市)
22. 韓 雪薇, 原口美穂子, 隅田由香. Effect of wearing a denture for masticatory rhythm in mandibulectomy patients. 日本顎顔面補綴学会第 40 回総会・学術大会 2023.06.02 愛知学院大学楠元キャンパス (愛知・名古屋市)
23. 于 紅莉, 藤田 遥, 隅田由香. Prevalence of the difficulty of inserting maxillofacial prostheses in patients with head and neck defects -toward better provision of supportive care-. 日本顎顔面補綴学会第 40 回総会・学術大会 2023.06.02 愛知学院大学楠元キャンパス (愛知・名古屋市)
24. 村瀬 舞, Pradhan N, 隅田由香. 薬剤関連顎骨壊死に対しデジタル技術を応用して下顎顎義歯を製作した症例. 日本顎顔面補綴学会第 40 回総会・学術大会 2023.06.02 愛知学院大学楠元キャンパス (愛知・名古屋市)
25. 韓 雪薇, 原口 美穂子, 隅田 由香. Effect of wearing a denture for masticatory rhythm in mandibulectomy patients(タイトル和訳中). 顎顔面補綴 2023.06.02
26. 原口美穂子, トーウィティラート チューウィン, 服部麻里子, 村瀬 舞, 藤田 遥, 隅田由香. 東京医科歯科大学病院顎顔面補綴外来で 20 年間に製作された放射線治療補助装置の臨床的調査. 日本顎顔面補綴学会第 40 回総会・学術大会 2023.06.02
27. 原口美穂子, 牧繪 陽, 韓 雪薇, 隅田由香. 顎裂部前歯の形態不良に対しクラウン・ブリッジにて咬合および審美性の回復を図った唇顎口蓋裂患者 2 例. 第 47 回日本口蓋裂学会総会・学術集会 2023.05.26 一橋講堂 (東京・千代田区)

28. 正木啓太, 隅田由香, 外内えり奈, 原園陽介, 森田圭一. 自閉スペクトラム症を併存する舌小帯短縮症のある児に構音訓練および手術を行った1例. 第47回日本口蓋裂学会総会・学術集会 2023.05.26 一橋講堂(東京・千代田区)
29. 乙丸貴史, 服部麻里子, 隅田由香. 左側唇顎口蓋裂患者の前歯部にマグネットアタッチメントを装着しスピーチエイドの維持安定を図った1症例. 第47回日本口蓋裂学会総会・学術集会 2023.05.26 一橋講堂(東京・千代田区)
30. 隅田由香. 第6回口唇裂・口蓋裂認定師申請単位取得セミナー1: 補綴的支持療法を用いた口唇口蓋裂患者の長期経過症例. 第47回日本口蓋裂学会総会・学術集会 2023.05.26 一橋講堂(東京・千代田区)
31. 服部麻里子, 村瀬 舞, 原口美穂子, 隅田由香. 唇顎口蓋裂患者の補綴治療にデジタル技術を応用した一例. 第47回日本口蓋裂学会総会・学術集会 2023.05.26 一橋講堂(東京・千代田区)
32. 村瀬 舞, 正木啓太, 田村 聡, 服部麻里子, 隅田由香. 右側唇顎口蓋裂患者に対しスピーチエイド付き義歯および連結冠の再製作により口腔機能回復を図った1症例. 第47回日本口蓋裂学会総会・学術集会 2023.05.26 一橋講堂(東京・千代田区)
33. 松村茉由子, 谷中 航, 野崎浩佑, 駒田 亘, 北崎祐之, 馬場史郎, 松村光明, 笛木賢治. パッチテストを元にレジン及び金属アレルギーを有する患者の治療方法を検討した症例. 日本補綴歯科学会第132回学術大会 2023.05.21
34. 和田淳一郎. 介入研究を実施する上での注意点 ―研究計画立案から論文執筆まで―. 日本補綴歯科学会第132回学術大会 2023.05.21 横浜, 日本
35. 河野英子, 井上瑤子, 上野剛史, 笛木賢治, 七丈直弘, 白井俊行. 歯科インプラント研究の動向: 内閣府e-CSTIの開発ツールを用いたBibliometric分析. 日本補綴歯科学会第132回学術大会 2023.05.20 神奈川県横浜市
36. 松本彩花, 松村茉由子, Saleh Omnia, 谷中 航, 紅谷龍一郎, 野崎浩佑, 松村光明, 若林則幸, 笛木賢治. 前歯部CAD/CAM冠の色彩学的研究 金属支台築造歯に対するオペーク色セメントの効果. 日本補綴歯科学会第132回学術大会 2023.05.20
37. 殷悦, 根本怜奈, 駒田亘, 野崎浩佑, 笛木賢治. 歯科用ジルコニアを用いたD字型臼歯部接着ブリッジの適合性. 日本補綴歯科学会第132回学術大会 2023.05.20
38. 大石弥生, 根本怜奈, 駒田亘, 野崎浩佑, 笛木賢治. 歯槽骨吸収症例におけるカンチレバー型接着ブリッジと歯周組織の応力解析. 日本補綴歯科学会第132回学術大会 2023.05.20
39. 高市敦士, モハメドアムール, 加嶋祐佳, 高橋英和, 若林則幸. CAD/CAM技術を用いて製作した人工歯と義歯床の接着強さ. 第132回日本補綴歯科学会学術大会 2023.05.20 横浜
40. Nehasha Pradhan, 村瀬 舞, 谷 皇子, 隅田由香. Evaluation of nutritional status by brief type diet history questionnaire among head and neck cancer patients. 第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会 2023.05.09 神戸コンベンションセンター(兵庫・神戸市)
41. 松野 瞳, 李 彬, 毛利 有紀, 大河原 久実, 豊嶋 悠輔, 謝 倉右, 村上 奈津子, 若林 則幸. 固有歯槽骨に生じた引張り・圧縮応力が局所の骨吸収および骨形成に及ぼす影響. 日本補綴歯科学会誌 2023.05.01
42. 松村茉由子, 野崎浩佑, 谷中 航, Omnia Saleh, 松村光明, 笛木賢治. 支台歯と合着材の種類が前歯部CAD/CAM冠の色調に及ぼす影響. 日本デジタル歯科学会 第14回学術大会 2023.04.23
43. 野崎浩佑, 松村茉由子, 松本彩花, 紅谷龍一郎, 谷中航, 松村光明, 山下仁大, 若林則幸. 支台築造材料が前歯部CAD/CAM冠用コンポジットレジンの色調に及ぼす影響. 第81回日本歯科理工学会学術講演会 2023.04.16
44. Qu W, Kajima Y, Takaichi A, Wakabayashi N. Preliminary research on the trueness of complete denture framework fabricated with contactless support by selective laser melting. 81回日本歯科理工学会学術講演会 2023.04.15 船堀
45. 小峰 広平, 村上 奈津子, 山崎 俊輝, 若林 則幸. 冷熱刺激が歯冠修復材料の熱応力に与える影響 数値モデル解析. 一般社団法人日本歯科理工学会 2023年度第81回日本歯科理工学会学術講演会 2023.04.15 タワーホール船堀, 東京

46. 八木原一博, 石井純一, 炭野 淳, 桂野美貴, 角谷宏一, 松木繁男, 原口美穂子, 石川文隆, 出雲俊之, 柳下寿郎, 濱畑淳盛, 原 彰, 安井光彦, 別府 武, 影山幸雄. 顎骨中心性癌の臨床病理学検討. 第 60 回埼玉県医学会総会 2023.02.26 埼玉県県民健康センター (埼玉・さいたま市)
47. 隅田由香. 下顎顎補綴装置の臨床と歯科技工. 2022 年度第 3 回専門歯科技工士講習会 2023.02.18 (オンライン開催)
48. 石山裕之, 秀島雅之, 犬飼周佑, 玉岡明洋, 西山暁, 宮崎泰成, 笛木賢治. 下顎前方移動時に伴う呼吸抵抗の減少率が, 閉塞性睡眠時無呼吸の口腔内装置の効果に及ぼす影響. 第 22 回日本睡眠歯科学会学術集会 2023.10.08 京都

[受賞]

1. 令和 4 年度事業提案制度 (大学研究者による事業提案制度) 感謝状 (隅田由香), 東京都, 2023 年 02 月
2. Prof. Dr. Fatma KORAY Award, The 7th International Congress on Adhesive Dentistry (Mine Betul Uctasli), 2023 年 06 月
3. The 2023 AAMP Student Poster Competition, Research-2nd Place (Ali IE), The 70th Annual Meeting of the American Academy of Maxillofacial Prosthetics, 2023 年 10 月

[その他業績]

1. 2nd International Workshop for Young Maxillofacial Prosthetics Educators (yMPE), 2023 年 03 月
2nd International Workshop for Young Maxillofacial Prosthetics Educators (yMPE) 開催 2023 年 3 月 7-10 日
2. Dysphagia Diet Awareness Workshop, 2023 年 03 月
Dysphagia Diet Awareness Workshop 開催 2023 年 3 月 9 日
3. 隅田由香:「絆」と「和」で結ぶ校友の輪, 2023 年 04 月
日本歯科大学生命歯学部学校案内 2024 (P62)
4. 「メッセンジャー RNA 医薬の再生医療への新しい展開」－ 複数の治療用因子を組み合わせた骨再生治療－, 2023 年 06 月
Inflammation and Regeneration
5. A novel bone regeneration technique with clinical potential, 2023 年 07 月
AAAS EurekAlert! The Global Source for Science News

[社会貢献活動]

1. 部分入れ歯とインプラントの選択, 株式会社毎日が発見, 毎日が発見, 2023 年 11 月 21 日 - 2024 年 01 月 28 日